

夕立ち前の池の里／三井恵美子・画



会長 飯島崇宏 副会長 増田真啓
幹事 小川嘉洋

例会場 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ボウル2F
例会日 毎週(金曜日) TEL 0557-37-1512
事務所 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ボウル内
TEL・FAX 0557-37-0036
ホームページ <http://itowest.rcy.jp>

2021.9.30 号外

SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 R.I. 会長 シェカール・メータ
第2620地区ガバナー 小林 聡一郎

会長挨拶

皆様こんにちは、しばらくぶりの会長挨拶となりますが、お元気でお過ごしでしょうか。私の年度は、一昨年と昨年度のように、例会やクラブ行事の中止はないだろうと気楽に構えておりましたが、

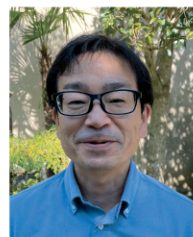


3年連続で数回の例会が中止になってしまい、実のところガッカリしております。特にガバナーを招いての伊東・下田・伊東西ロータリークラブの合同例会が開催出来なかったことは、大変残念に思っております。しかしながら、ガバナーとの会長幹事会は、オンラインのズームにて開催することが出来ました。最初に私は、「ガバナーが伊東の地に来て、街の様子を肌で感じていただきたいと思った。伊東西クラブのメンバーは、小林ガバナーの講演を本当に楽しみにしていました。」と言うと、ニコニコと微笑していました。ガバナーからは、ロータリー奉仕デーの意義についてやコロナ禍の例会運営やクラブの活性化、そして、ガバナーを輩出することに対する心構え等、ためになる提言をいただきました。それから、パラリンピックで稲葉会長エレクトの事業所の杉村選手がボッチャ競技で日本初の金メダルを獲得されました。心よりお祝い申し上げます。当日、私は、伊豆介護センター3Fに設置された大画面の前で関係者の皆様と一緒に応援いたしました。杉村選手

の神業ともいえるボールコントロールで相手の選手を破って勝利し、感激いたしました。最近、再びゴルフを始めた私は、ボールコントロールがうまく出来ません。どのような球技でも、ボールコントロールは、非常に大切だとつくづく感じました。最後に、通常通りに例会が出来て、皆様と楽しく活動が出来るようにと願っております。

幹事報告

休会の期間中、8月27日と9月22日にリモートによる理事会を開催しました。理事会では、飯島会長より9/17のリモートによるガバナーとの会長、幹事会の報告があった他、10月以降の例会開催についての協議を行いました。また、10/23に予定していたロータリー奉仕デーのロウバイ広場整備を11/27に延期、状況により規模を縮小することなども決定しました。そして、稲葉雅之さんの事業所、伊豆介護センターにお勤めの杉村英孝さんが東京2020パラリンピックのボッチャ競技に出場し、個人BC2クラスで金メダル、団体で銅メダルを獲得されたことに対して、当クラブからお祝いを贈呈することを決めさせていただきました。



会員慶事

○会員誕生日おめでとう

大胡充利君	8月	田邊文保君	9月
稲葉 衛君	9月	杉本興一君	9月
飯島崇宏君	9月		

○結婚記念日おめでとう

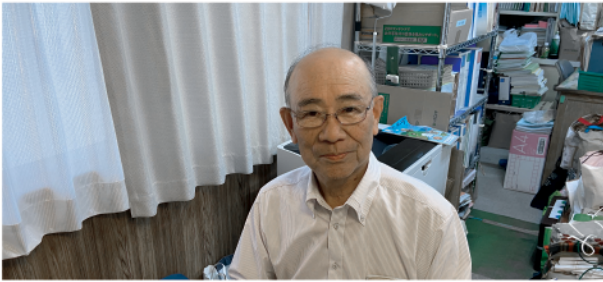
工藤雅司君 9月

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



トピックス

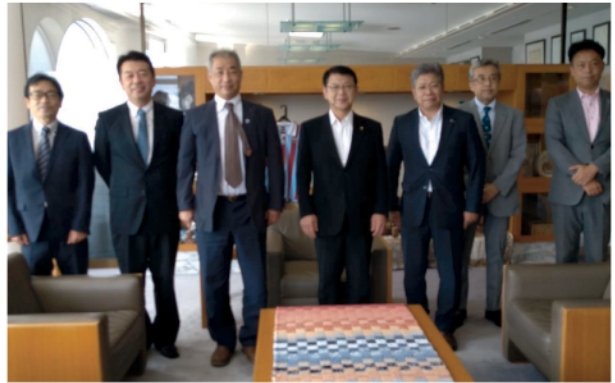
○ 7月10日（土曜日）

伊東RCロータリー奉仕デー（海岸清掃）に西クラブも参加させて頂きました。



○ 7月13日（火曜日）

市長表敬訪問



○ 8月2日（月曜日）

沼田竹広さん、ポール・ハリス・フェロー認証。表彰状とバッジをお渡しした。



○ 8月27日（金曜日） リモート理事会開催

○ 9月17日（金曜日） ガバナーとの会長幹事会

○ 9月22日（水曜日） リモート理事会開催

会 員 訪 問

新社屋建設にむけて

堀 口 武 彦

長年にわたりお客様とより良い関係を築いてきた。設立70年以上の歴史のなかでの信頼は大きく、コロナ禍においてもお客様に支えられ、「今」を凌いでいる。創業100周年を迎えるにあたって、「私の集大成」と位置付け、また、現社屋の耐震性を考えるに、社員の命を守るためにも社屋の立て直しを決意した。建物は、地上6階建て、600坪となる。SDGsの取り組みとしても建築のあるべき姿を考えた。外は自然にやさしく、中は人に優しい、そのような建物を目指している。更に、



2階3階のテラス及び大会議室は、一般開放してよいと考えており、1階はコンテナ店舗を設置し、災害時の診療スペースとしての活用をしたい。地域と繋がり、貢献していきたいと考えている。



ガ バ ナ ー メ ッ セ ー ジ

国際ロータリー第2620地区

ガバナー 小 林 聡一郎
(甲府北RC)

共存の中にこそ

自分を生かす道がある

私たちはクラブをかけがいのない場と思い、例会を友愛や学びの場として尊く思ってきました。そして互いを思いやりながら、その心を地域や世界に向けて視野を広げ、活動を広げてきました。日本的な感性でそのようなロータリーを形成し発展させてきたのだと思いますが、日本という風土に見事に適合したロータリーだと思います。一方世界的には、奉仕活動を主体にロータリーを考える傾向にあり、ロータリー財団のポリオ根絶を始めとする取り組みのように、より多くの会員でより大きな奉仕活動を目指すことになります。実際世界では、それだけ多くのニーズが存在し、ロータリアンの支援を必要としていることも現実です。ロータリーには最高絶対の単一概念が存在しません。常に「奉仕と親睦」「利己と利



他」のように相対的に考えることを要求されますので、一つに決めつけるのではなく、日本的感性のロータリーと奉仕活動の世界のロータリーとを、どのように考えるのかということになります。

でもこれは今の私たちにとっては、相反することではありません。どちらか一方のロータリーしかないのではなく、その両方のバランスを上手にとりながらクラブに軸足を置いて、地域や世界で奉仕活動をしているという姿ではないでしょうか。当然クラブや例会を自己研鑄の機会と捉えてもいるでしょうし、人格形成の場ともしているでしょう。そしてそういう自分を他者のために活かすことも大きな使命と思っているのだと思います。一人では生きられない共存の中にこそ自分を生かす道があるということだと思います。

RI 会長テーマ

「SERVE TO CHANGE LIVES」

今年度のシェカール・メータ RI 会長はテーマに「SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しようーみんなの人生を豊かにするために」を掲げら

れました。そしてキーワードは「GROW MORE DO MORE」で、若い世代と女性をロータリーに迎え入れて会員基盤を強くし、人々の人生が豊かになるよう奉仕活動をしましょう、と要請されました。世界的なニーズに応えるロータリーの傾向に合致した年度テーマだと思います。地区においてクラブにおいてこの要請をどのように具現化するかということで、会員基盤の強化については私なりの取組方策を提示させていただき、ロータリー奉仕デーについては各クラブに計画・実施していただくことにしております。会長始め会員皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

Online で新たなつながりを

ワクチン接種が進んでいるとはいえコロナ禍で視界不良のクラブ運営になりますのでご苦労されると思いますが、クラブに軸足を置いた例会と奉仕活動のバランスを上手にとって、会員相互の連携を強め、地域や世界で奉仕活動をしてくださるようお願いいたします。コロナ禍を経験した私たちは、Online での新たな繋がり方を手に入れました。Online 開催の地区 RLI は何回もの実績を礎として、全国的にもトップクラスと高評価されていますし、各クラブにおいてもハイブリット例

会や online 例会なども行われています。窮屈で不自由なコロナ禍でも人と人との繋がりには有効な方法ですので活用いただきたいと思います。

ロータリー未来形成

(Shaping Rotary's Future)

今年初めに R I は「未来形成 (sRF)」という新たなプラン概要を提示しました。主には2030年から始める管理方法改革のためのプランで、2022年4月の規定審議会での審議対象になると言われています。現在分っているのはここまでで、これから提示に対しての意見を取り入れながら形成されていくことですから、具体的にどのようなものになるのかは現状でははっきりしません。しかしこのようなロータリーの未来に向けての取り組みが始まっていることだけのご承知置きいただきたいと思います。今年度これがどのように動き、地区としてどのように対処していくのかも手探り状態ですが、将来の地区にとって不利にならないような検討だけはしていかなければならないと思っています。クラブ会長、幹事を始め、会員の皆さまと一緒に、本年度の第2620地区が「GROW MORE DOMORE」出来ますよう、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

杉村さんおめでとう

日本初の金メダル!!

2020パラリンピックボッチャ競技で

個人 金メダル

団体 銅メダル

稲葉雅之会員の伊豆介護センターに勤務の杉村英孝さんが上記メダルを獲得しました!!



(担当 安西光枝)